



岡山県立和気閑谷高等学校

2024年度 学校案内

Wakesizutani Senior High School

● 普通科 ● キャリア探求科

和気で広がる 君の可能性

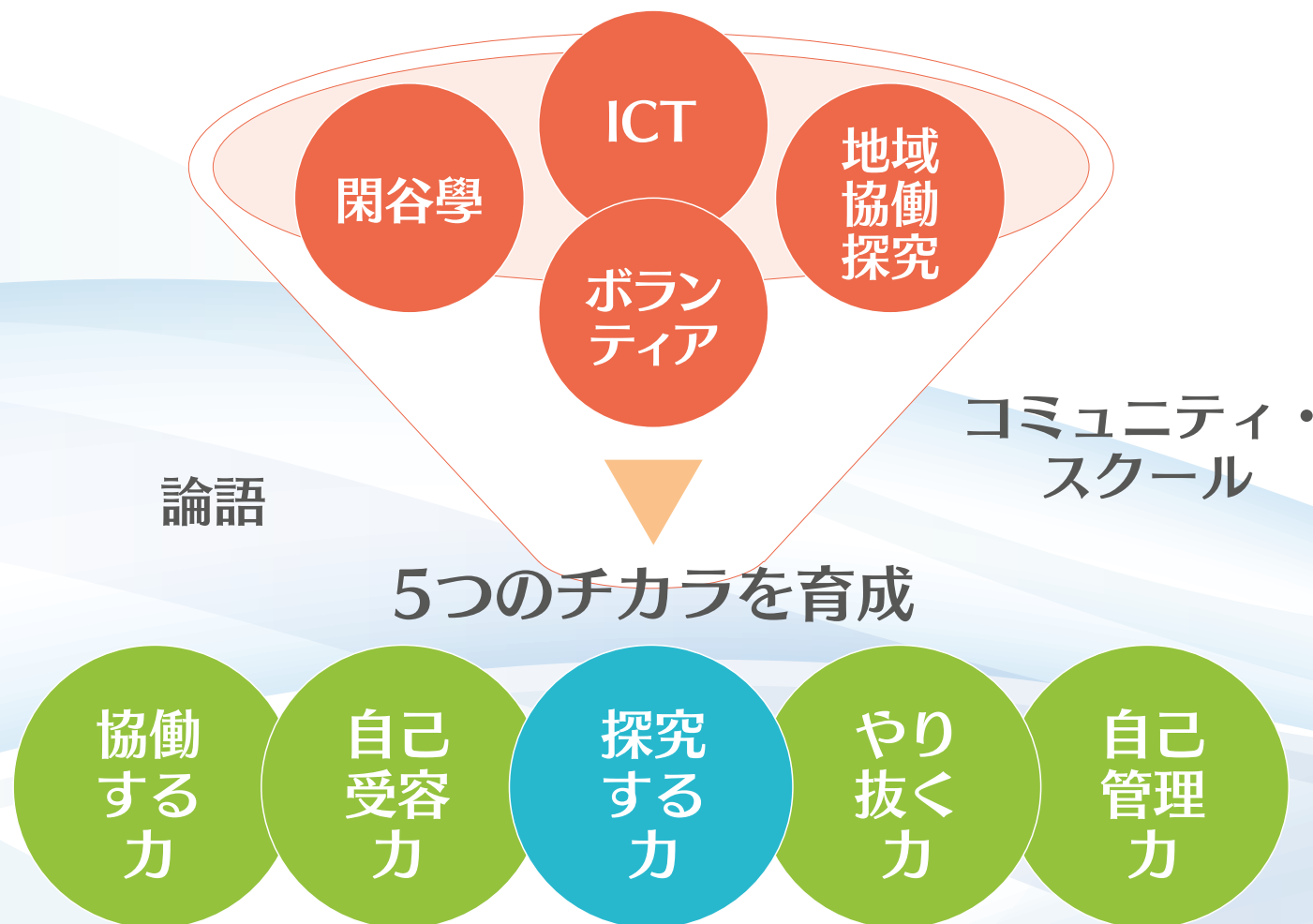


United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Member of
UNESCO
Associated
Schools

地域で学ぶ3年間で 大きく成長



論語による学び



本校の源流である閑谷学校では日々、講堂に正座して論語を学んでいました。現在もその精神を引き継ぎ論語を人生の教科書とした学びを展開しており、本校独自の副読本『論語百章』を使って生徒と教員が論語を高らかに読み、閑谷精神を受け継いでいます。また、生徒が持つ『論語手帳』には毎週の論語が記載され、毎朝学級で朗読してから授業が始まります。「己の欲せざる所、人に施すこと勿(なか)れ」などの章句から道徳心を育成し、自己指導能力を伸ばさせています。

コミュニティ・スクール

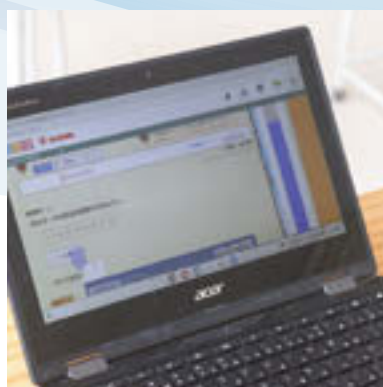
保護者や地域住民等の方が委員となり、学校運営や必要な支援について協議をします。生徒も参加してよりよい学校づくりを目指します。



一歩進んだICT活用



クロームブックを使った授業



AI教材すららを活用!

AI教材すららでは、楽しいアニメーションの説明付きで、中学校までの内容の復習から演習まで、各自のペースで行うことができます。



在校生の声

3年 國富 一花(上道中出身)

ICTを活用することで、みんなと意見交換やアンケート集計がその場ででき、授業が盛り上がります。さらに、すららを使うことで、楽しく自分の苦手を克服することができ、効率よく勉強できるようになりました。

閑谷學で探究活動！

1 年

2 年

3 年

単元
Ⅰ
探究基礎

単元
Ⅱ
地域探究
(グループ探究)

単元
Ⅲ
未来探究
(個人探究)

単元
Ⅳ
卒業論文

活動の様子



論語出前授業



備前焼体験



探究学習発表会



インタビュー調査

活動の様子



卒業生の声

保志岩柚葉(岡北中出身)

福知山公立大学 地域経営学部地域経営学科 合格

和気高では様々な活動に参加しました。その中でも聞き書きを通して、地域の方と話す機会を増やしたい、これからも地域と関わる活動をしたいと思うようになりました。その思いが閑谷學の「地域の祭り」をテーマにした探究につながり、最終的には進路の決め手になったと思います。

学びのフィールドはこんなところ！

吉井川と金剛川の
合流する風光明媚な地域。

旧片上鉄道の線路跡を整備したサイクリングロード
四季折々の素晴らしい景色を楽しめます。



日本で一番の
藤公園
和気町の春を彩る花の名所。総延長500mの藤棚の幻想的な風景は訪れた人々を魅了します。

